

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 8 年 4 月 1 日

アンケート期間:令和 8 年 2 月 9 日～令和 8 年 2 月 27 日

事業所名 希望の丘豊橋

保護者等数(児童数) 15(15) 回収数 15 割合 100 %

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1			放課後等デイサービスの時間帯は一人ひとりの遊びたい遊びに寄り添うことが多い為、予め活動に合わせた空間に設定できない部分があり、遊びに合わせて臨機応変に環境を整えています。 クッキングなど活動が決まっている日は、安全に取り組めるよう机等の配置を話し合い室内空間を準備しています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	13	1		1	保護者の方からお話を聞いたりそれぞれの職員の気付きを共有し話し合ったりすることで、個々の子どもの理解に繋がっています。 研修等の機会を通して得た知識や情報も、内容を吟味した上で支援に活用しています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業 所の提供する支援内容と合っていると思いま すか。	13			2	令和7年度からHPIに支援プログラムを公表していますので、是非ご確認ください。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニ ーズや課題が客観的に分析された上で、放課後 等 デイサービス計画(個別支援計画)が作成されて いると思いますか。	15					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイ サービスガイドラインの「放課後等デイサービス の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの 支援に必要な項目が適切に設定され、その上 で、具体的な支援内容が設定されていると思 いますか。	13			2	個別支援計画は、ご本人とご家族の主訴をもとに「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」それぞれの項目で目標を定め、達成に向けた支援内容を記載しています。 個別支援計画の説明や個別支援会議の際に、ご不明な点や変更して欲しい点などあれば逐一対応していきますので、是非ご意見をいただけたらと思います。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行わ れていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう 工夫されていると思いますか。	11	2		2	活動プログラムの参加不参加に関しては、子どもたちの意思を一番と考えています。『やりたい!』と積極的に参加したくなるようなさまざまな活動を、今後も考え取り入れていきたいと思 います。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の 他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1		2	同法人の希望が丘児童クラブと積極的に交流を図っています。利用時間に自由に遊びに行くだけでなく、児童クラブ主催の行事(焼き芋、餅つきなど)の他、合同で計画されたイベント(Xmasコンサートなど)に参加できる機会を設けることで、目的を持ちながらわくわくした気持ちで交流が図れるようにしていま す。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラ ム、利用者負担等について丁寧な説明がありま したか。	15						

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12			3	つむぎの会の開催、ありがとうございます。これからも参加したいと思います。	今年度から月に1回を目安に『つむぎの会』を開催しています。職員から何かを伝えるというよりは、ゆったりとした雰囲気の中で日頃抱えている想いを保護者の方たちから聞かせてもらい、気持ちが楽になったりホッとしたりしてもらえることを一番の目的としています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14			1		保護者の方からの相談には随時対応させていただいています。モニタリングや個別支援会議、担当者会議などを通し、半年に1回以上はこちらから声を掛けてじっくりと面談や話し合いをする機会を設けさせていただいています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	1		1		父母の会、保護者会、きょうだい向けのイベントとしては行っていませんが、年に4回程度ご家族参加型のイベントを開催しています。イベントは保護者同士、きょうだい同士が交流するとともにいい機会となっていますので、日程が合いましたら是非ご参加ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		1		契約時に、相談や申入れに関する対応の体制整備についてお伝えさせていただいています。入口の対応は全職員で行いますが、内容によっては職員を代えて対応させていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1		契約時にご署名いただいた『個人情報使用同意書』に基づき、取り扱いには留意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		4		各種マニュアルを策定し、研修や訓練を行っています。周知や説明など、保護者の方たちへより伝わる方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2		開所してから現在に至るまで、大きな事故等は発生していません。些細なことでも表情や様子を見て保護者の方に連絡させていただいています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1				安心感を持って通所していただけるよう、今後も尽力していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				あまり行きたくない曜日もありますが、基本的に楽しく行っています。	どの曜日にも楽しみに通所していただけるよう、お子さんの様子を見て理由を考えながら支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15					